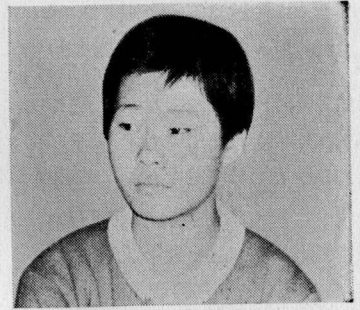
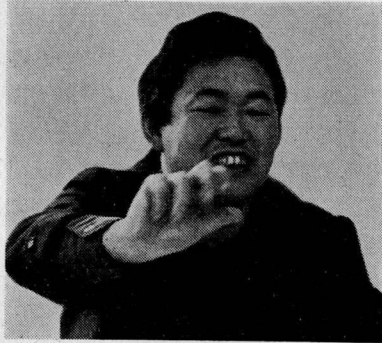


San-ai

三愛会会誌 NO.50'64/5

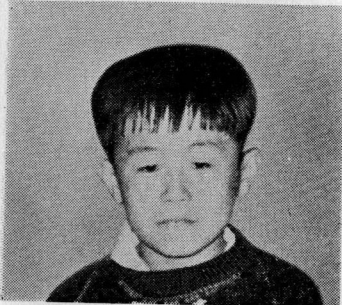
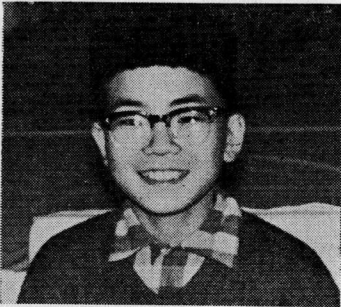
特集・人づくり





上から

富三山 沢隅根 良康啓 朗君一君 一君



うちの父ちゃん

座談会

司会

現代子どもセンター
常任理事

阿部

進

上から

阿部小 恭子さん
伊部美恵子さん

馬込第三小学校六年生

お父さんってつまんない

阿部 ぼくは川崎の住吉小学校で、いま四年生を教えています。それから、マンガの手塚治虫とか、音楽のいずみ・たく、そういう人たちと一緒に子どもセンターという集まりを作って、いろいろなことをやっています。家へ帰ればぼくもお父さんと2人の子どもがいます。1年生の男の子と幼稚園の女の子です。

ところで、みなさんにもお父さんとお母さんがいるでしょう。きょうはそのお母さんはちょっと横においてもらって、お父さんについて「ぼくはこう考える」とか、「わたしはこう思っている」というように、みんなが日ごろ思っていることや意見を自由に話してください。——それをこの雑誌にのせようというわけです。

三隅くんは野球好きかい。

三隅 好きです。

阿部 どこが好きなの？

富沢 東映。

山根 ぼくは国鉄。

阿部 女の子は野球はあまり好きじゃないの？

小島 好きです。国鉄です。

阿部(恭子) わたしはあまり見ません。

阿部 じゃ、みんなのお父さんはどこが好き？

三隅 お父さんは巨人らしい。

富沢 とくに好きっていう人はいない。チームが好きなの。

山根 国鉄の金田が好きです。

伊部 父は東映が好きなんです、東映のだれが好きだかちょっとわかりません。

小島 うちのお父さんは巨人が好きです。

阿部 ちょっと意外に思ったんだけど

れども、子どもってというのは、普通卵焼きとジャイアンツが好きなんだよね。ところがおとなになるとだんだん巨人がきらいになってくる。どうしてかっていうと、子どもと同じように思われるといやだからなんだ。お父さまと同じだなんてバカにされると困るからだと思うよ。ところが君たちの場合は反対なんだ。お父さんが巨人が好きで君たちがパンフィックが好きだなんて、ちょっとおもしろいね。

ところでテレビなんかで君たちのお父さんの好きな番組はなんだい？ 三隅くんのお父さんはどう？

三隅 スポーツ番組が好きです。野球のナイターなんかよく見ます。

山根 プロレスにボクシング。

阿部(恭子) お相撲。

阿部 みんな戦うのばかり好きなんだね。伊部さんとこは？

伊部 戦争映画なんか好きです。

三隅 ぼくのお父さんもボクシングは好きだ。

阿部 そうするとお父さんの好きなものはナイターとプロレスとボクシング、それにお相撲、お相撲は2カ月に1べんだからこれを除いて大体3つだね。この中で富沢くんのお父さんはなにが好き？

富沢 ちょっとわからないな。

山根 ボクシング。

阿部 ボクシング見ているとき、お父さんどんなかっこうして見ている。寝そべって見ているとか、すわって見ているとか、ご飯食べながら見ているとか……。

山根 ボクシングっていうのはたいがい夜やるでしょう。だから寝そべって見ている。

阿部 見ながら眠っちゃうようなことはない？ お父さんただ黙って見ている？ 伊部さんどう？

伊部 戦争映画を見るときは、撃ち合いなんかやると「カッコいい」なんていって……。

阿部 それじゃお母さん怒るんじゃない。お母さんは戦争というのはいきらいでしょう？

伊部 あんまりいいません。

三隅 ぼくのところは横になって楽なかつこうで見ている。

小島 ぼくんとこは次の支度をしながら……。

阿部 それじゃ、手でなにかほかの仕事をしてながら見ているわけだ。ながら族だね、お父さんは。(笑)

阿部(恭子) うちのお父さんは、お相撲で自分の応援している人が出ると腕組んで真剣になって見えています。

阿部 自分の関係ないやつだと？

阿部(恭子) 真剣になってみません。

阿部 ところで、テレビでお父さんとチャンネルの争いなんていうことはやらないかしら。お父さんと君たちの見るものと大体一致しているの。山根くんのところなんかどう？ 山根 お父さんは歌やなんかが好きですけど、弟はマンガなんか好きだから、それでときどき争ったりします。

阿部 君のうちは、チャンネルはだれが中心になって回すの？

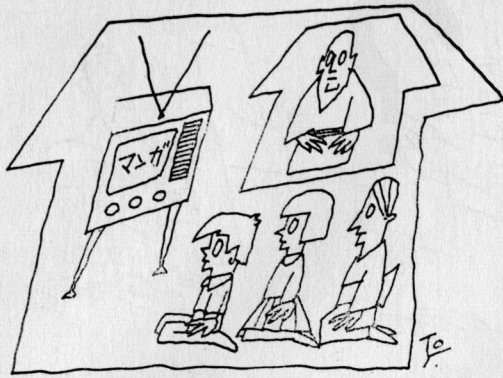
山根 ぼくです。

阿部 それじゃ、お父さんの見たいチャンネルに回せ、なんていうこといわない？

山根 いいです。お父さんは、ぼくがいけないときは自分で回すけれどもたいがいぼくが回してるんだ。

阿部 それじゃ君の回したものをお父さんが見せてもらっているんだろう。それじゃ、お父さんの見たいものと君の見たいものとうまく一致し

チャンネル権は末っ子
お父さんがまんする



ないときはどうするの？

山根 話し合ってきめます。今週はぼくたちの見たいのを見るから、来週はお父さんの好きなものを見なさい……。

阿部 そうするとお父さん「ハイ」って……。

山根 最後にはお父さん負けちゃう。

阿部 残念だけれども、最後には押しきれちゃうというわけだ。

富沢 ぼくんとともチャンネルはぼくがもっている。

阿部 それじゃ、君が選んだやつをお父さんが見るわけだね。それじゃ君のほうがお父さんよりえらいんじゃないの。

富沢 ……。

伊部 うちではお父さんが見たいナと思うものがあるけど、わたしたちの好きなものを見せてくれます。大体弟が中心になってテレビ番組回しているんで、やはりマンガとかそういうものを見ますが、お父さんもつられて一緒に見えています。

阿部 たとえば、「鉄腕アトム」だとか「狼少年ケン」なんていうのをお父さんも一緒になって「おもしろいな」「カッコいいな」なんていって見ているわけね。

阿部(恭子) うちのかち合わない。あたしたちの好きなものも見せてく

れます。その間、お父さんは新聞なんか見えていますから。

阿部 お父さんは夜おそく見るのかしら。

阿部(恭子) お父さんは早寝で、八時ごろ寝ちゃいます。(笑)

阿部 そうすると子どものほうがおそ寝で、お父さん寝かしてから、あなたの方がゆっくりテレビを見るわけか。昔とは違うね。昔なら子どもたちを早く寝かせて、お茶菓子かなんか食べながらおとながゆっくり見るというんだろうけど……。お父さんは自分から進んで寝るわけなの？ つまらなくなって寝ちゃうのかな。

阿部(恭子) 進んで寝るんです。朝7時ごろに起きるから。

阿部 早寝早起きで、子どもみただね。おとなはおそ寝おそ起きていうのが多いんだけどね。それじゃ子どもの起きているうちにお父さんは寝ちゃって、子どもが起きないうちに会社にいくわけだね。

阿部(恭子) 犬がいるから散歩させたりなんかするんです。

阿部 小島さんのところは？

小島 たいいてわたしたちの好きなものを見ます。でも日曜日はお父さんの好きなものを見ます。

三隅 ぼくのうちも、日曜日はお父さんの好きなものにとられちゃう。

阿部 いつも日曜日にはお父さんに

とられたら、君たちの好きなもの見られないで困っちゃうんじゃない？

三隅 しようがない。

阿部 どうしてしようがないんだろう。お父さんがテレビを買ったからかな。お父さんのいうこときかないと、飯食わしてもらえないからかな。

三隅 やっぱりうちの中心になる人だから。

阿部 うちの中心になる人だから、大事におこななければいけないわけね。渥美清がよくいうでしょう。“丈夫で長もち……”ってね。

それじゃ君たちの好きな番組を聞こう。日曜日に限って聞くから、見ていなければ見えていなくてもいいですからね。昼間でもいいよ。昼間の“サンデー志ん朝”でもいいし、“トヨエース”でもいい、山根くんからいこう。

山根 日曜日は夕方6時から“てなもんや三度笠”それから“いじわるクイズ”7時から“隠密剣士”“三ばか大将”8時からはあしたの用意があるからもう見ない。

伊部 わたしは日曜日は大体朝から見えています。でも、くたびれるからときどき休んで“ジェット・パイロット”とか、お昼は漫才なんか。

阿部 「ああーヤン なっちゃった……」が出るやつだね。

伊部 あとは劇場中継。夜になって“ジェミーの冒険旅行”それから“鉄人28号”あとは忘れました。

阿部(恭子) わたしは6時から“てなもんや三度笠”6時半から“高杉晋作”7時から“隠密剣士”8時から“若い季節”それから“赤穂浪士”を見ます。

阿部 小島さんはどんなもの見る？

小島 7時から“隠密剣士”見て、8時から“鉄人28号”次に“パパ大

好き”を見る。

三隅 ぼくも8時までは山根くんと同じ。それからは“拝啓カアチャン様”

阿部 あれはもう終わったけど、いままで見ていたんだね。お父さんはどうかしら。お父さんも大体それを見ているわけ。

山根 “てなもんや三度笠”みたいにおもしろいものはお父さんと同じだけど、幼稚なものはお父さんは見ない。そういうときは仕事したりしている。前は8時から“拝啓カアチャン様”を見ていました。

阿部 幼稚っぽいものはカッコよくないから見ないわけね。

ところで、チャンネルは君たちがもっているけど、テレビはだれのお金で買ったのかな。

三隅 お父さん。

阿部 ほかの人もみんなお父さんらしいね。それじゃチャンネルのこと一番よく知っているのはだれ？

阿部(恭子) お姉さん。

伊部 弟です。

阿部 お父さんは、自分が見たいと思っても見せてもらえないこともあるでしょう。

阿部(恭子) だけどお父さんはたまに見るだけだから見せてあげる。

阿部 もしもチャンネルなんかで子どもとお父さんと争ったりしたら、お母さんはどっちにつく。

阿部(恭子) お父さん。

三隅 子どものほう。

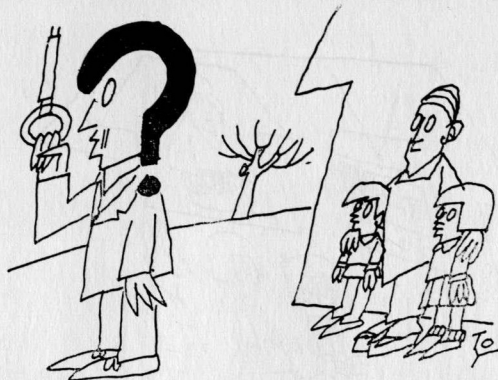
阿部(恭子) たまに見るんだから見せてあげなさいっています。

阿部 つかれてるんだからと思っ
て、お母さんもお父さんに同情して
いるんだろうね。

伊部さんのお母さんは？

伊部 阿部さんと同じです。

富沢 ぼくも同じです。



お父さんは会社でなに
しているのかしら

山根 同じです。

阿部 お父さんは君たちからも同情されているし、お母さんからも同情されている。それじゃお父さんはうちに帰ってくるとみんなによくされているかしら。たとえばご飯食べる
ときなんかどう、君たちと同じかい。君たちのところにおかずが三つ
くらいしかないのに、お父さんのところは四つくらいついていた、なんて
ことがある？

山根 お客さんがきたときなんかは
そういうことがある。

阿部 それじゃ、たとえばお母さんが
トンカツ揚げたとするでしょう。君
のが小さくてお父さんののは大きい
なんてことは？

山根 それは、あるときもある。でも、
たいがいはい同じくらい。

阿部 みんなもそう？ そうすると
お父さんは一生けんめい働いて、チ
ャンネルは子どもにとられてしま
うし、おかずは同じくらいだし、ち
っともお父さんはよくないね。

山根 うん、ぼくがお父さんだつたら、
すごくつまらないと思う。

★おとうさんは高等下宿人だといわ
れています。下宿料のほかに家族全
体の生活費を持ってくるのですから
高等下宿人です。

「いや、おれはわがやの中心だ」
とガンバッてもだめです。

なぜなら、父親、おやじ、おとう

さんというもののホントウのすがた
が子どもにつかめていないからで
す。

子どもにとって父親はなくてはな
らないのに、現在では「かんけいな
い」存在であるのです。《阿部進》

お父さんて なにしてるんだらう

阿部 君たちの考えているお父さん
は、会社でなにしているか知って
るかい。山根くんのお父さんはど
こに行っているの？

山根 国鉄です。

阿部 国鉄でどんな仕事している
のかな。

山根 ラッシュ・アワーになるとホ
ームに出ます。ラッシュ・アワー
以外のときは部屋でなに書いている
か知らないけど……。

阿部 お父さんの仕事しているの
を見たことある？

山根 はい。親戚に行く途中にち
ょうどホームに出ていたの……。

阿部 忙しそうだった？ お父さん
の仕事しているのを見てどう思っ
た？

山根 なんだかくたびれそうな仕事
だなと思いました。

阿部 富沢君のお父さんは。

富沢 リコーです。

阿部 ここの会社だね。事務の仕事
しているの、それとも機械作って

るのかい。

富沢 事務だけど、ここ(本社)じゃなくて、銀座のほうに行っているんです。お父さんの仕事は見たことない。

阿部 お父さんは、会社から帰ってきて仕事の話はあんまりしないほうかしら。きょうはたいへんだったとか、疲れたとか……。

山根 事故なんかあったときは話してくれるけど、ふだんはあまり話してくれない。

阿部 それじゃ伊部さんのお父さんはどこに行っているの。

伊部 日本能率協会です。いろいろな会社の調査をするところです。でもお父さんがどういことをしているのかよくわかりません。

阿部 お父さんはおうちで仕事の話をするほう？

伊部 お母さんにはしますけど、あたしたちには全然しません。

阿部 それじゃお父さんの勤め場所はわかっているけれども、なにをしているか知らないわけね。お父さんがどうい仕事やっているか、知りたいと思いますか？

伊部 少しは知りたいと思いますけど、聞いてもむづかしくてわからないから……。

阿部 聞いてもわからないっていうわけだね。阿部さんのお父さんは？

阿部(恭子) 霞ヶ関のお役所です。

阿部 霞ヶ関のどこのお役所か知っている？

阿部(恭子) ……。

阿部 お父さんは家に帰ってどうい話をしてくれるの。

阿部(恭子) 出張で帰ってこないときが多いんです。でも出張から帰ると、こういところへ行ったらこんなことがあったとか、いろいろ話してくれます。

阿部 小島さんのところはどこ？

小島 うちもリコーの銀座のほうです。でも仕事のことは話してくれない。

阿部 それじゃ、なにをしているか知らないわけね。

三隅 ぼくのお父さんは、田中製作所という熔接機を作る会社の事務をやっています。

阿部 お父さんの工場に行ったことある？

三隅 1, 2回行ったことがある。

阿部 みんな話を聞いているとね、子どもというのは、案外お父さんを知らないんじゃないかと思うよ。阿部さんのお父さんだって、夜は早く寝て、朝も早く起きて犬に散歩なんかさせたりして、もう会社に行っちゃう。そうすると、お父さんの一日の生活というのはあまり知らないし、仕事もなにしに行っているかよく知らない。——みんな、お母さんとお父さんとくらべてどっちがよくわかる？

阿部(恭子) やっぱお母さんのほうがよくわかる。

山根 ぼくもそうです。

富沢 お父さんてよくわからないものだな。

★子どもにとって朝はやくでかけて夕方帰ってくるか、時たまおそいかとにかく忙がしがっている父親をみる目は、なにか不思議な現象をみるようなものです。

父親の職業について教えている方はいますか。仕事の内容、たのしさ、くるしさ、一緒に働いている仲間のこと、そのどれでもが知りたいのです。知ることによって父親の存在をたしかなものとして味わいたいのです。それをみんな待っているのに教えてもらえないのです。

〈阿部進〉

お父さんは やさしくて叱らない

阿部 昔からね、日本には「地震・カミナリ・火事・おやじ」っていう言葉があるけどね、どうですか。みんなのお父さん、こわい？

伊部 いいえ、こわくありません。

阿部 ぶったりする？

伊部 1回もありません。

山根 うちのお父さんは普通のときはやさしくてとってもいいけど、きげんの悪いときはぼくたちが騒ぐとおっかなくなる。きげんが悪くても、ぼくたちが騒がなければこわくない。

阿部 三隅くんのところはどう？ お父さんにおしりたたかれたりしたことない？

三隅 ときたまある。

阿部 お父さんが勝手なのかしら、君たちが悪かったのかしら。

三隅 両方ある。

阿部 お父さんのこといやだなと思うことある？ 殺したくなるほどいやだと思うときなんかはないかな。それから、反対にとってもいいなと思うことはない？ 阿部さんどう？

阿部(恭子) きらいだなんて思ったことはありません。

阿部 それじゃお父さんにしてもらったことで、とっもうれしかったことは？

阿部(恭子) ちっちゃいとき、ひらがななんかわからないとき「あいうえお」を書いて壁にはってくれたりかけ算の答えを全部出してくれたりしたときうれしかったです。

伊部 わたしは、なにかとってもほしがっていたものを買ってくれたとき、やさしくていいな、と思う。

阿部 いつも心の中で思っていたものを、口ではいわないのにお父さん

が察して買ってくれたらうれしいね。山根くんは？

山根 いつも好きですけども、とくにぼくの犬をとても可愛がってくれるとき。

阿部 君の犬はなんていうの？

山根 ラッキーっていうの。雨が降って下がぬれたりすると、お父さんはぬれたボロをすぐ取りかえてくれるし……。そういうとき、お父さん好きだ、って思うんです。

阿部 三隅くんはどんなときお父さんが好き？

三隅 横浜の造船所なんか見せに連れて行ってくれたりするとき。

阿部 造船所はすごく大きかったらう。

ところでね、お父さんはいつもうちにいないからお母さんのおみやげよりお父さんのおみやげのほうが多いだろう。ある調査でね、お父さんの次がよその人、その次がお母さんということが出てきたんだよ。君たちはもう大きいからあまりおもちゃなんか買ってくれっていわないだろうけど、たとえば、お母さんに頼んでも首をタテに振らないけれども、お父さんに頼めば、「いいよ、いいよ」って買ってくれるっていうことはない？

阿部(恭子) くつなんか買ってもらうとき、お母さんは「まだ間に合うでしょ」っていうけれども、お父さんに頼むとすぐ買ってくれる。

阿部 本なんかどうですか。

阿部(恭子) 本は毎月「小学6年生」を買ってくれます。

伊部 お母さんは、本などはいわなくても買ってくれますが、おみやげはやはりお父さんのほうが多いです。

阿部 どんなもの？

伊部 クリスマスのケーキなんか買



カミナリおやじ、いまいすこ

ってきてくれるし、そのほかいわなくても買ってくれます。

阿部 クリスマスのときなんかは、お父さんも一緒になってやる？

伊部 やるんじゃないくて、写真をとったりしてくれます。

阿部 富沢くんのところはおみやげ買ってきてくれる？

富沢 買ってこないです。

阿部 「買ってきて」っていうときある？

富沢 あまりいわない。

阿部 それじゃお父さんにあまりおみやげをねだらないんだね。じゃ、山根くんは？

山根 お母さんに「色鉛筆を買って」といっても「自分のお金で買いなさい」なんていわれるけれども、お父さんは「もう無くしちゃだめだよ」って買ってくれる。

阿部 それじゃ阿部さんのところと同じだね。お母さんてのは「だめ」っていったらもう出ないんだね。

三隅くんのところはどう？おみやげ買ってきてっていうの？

三隅 いわないけど、遠くへ出張したときなんか買ってきてくれます。

小島 うちではもうだいぶ前ですけれども、お母さんに「自転車買って」っていったら、危ないからといって買ってくれません。お父さんもはじめは同じだったけど、あとから買ってくれました。

阿部 たいがいお父さんのほうが甘いけど、値段の高いものや大きいものはどっちに頼むの？

阿部(恭子) お父さん。

伊部 やはりお父さん。

富沢 お父さん。

山根 まず最初にお母さんに聞いてだめだったらお父さん。

三隅 ぼくんとこはどっちも同じ。

阿部 お母さんがだめだったらお父さんもだめ。「あなた、子どものいうときいちゃだめですよ」なんていわれて、お父さんは「ハイ」なんていっているんじゃないのかな。よく連絡がついているんだね。じゃ、小島さんのところは？

小島 やっぱお父さん。

阿部 そうすると、値段の高いものとか、お母さんに頼んでもなかなか買ってくれないようなものは、お父さんに頼めば買ってくれるわけだな。

それじゃ通信簿の成績が下がったりしたとき、お父さんやお母さん怒るかい？くらべてどうだろう。

阿部(恭子) 通信簿が下っても「今度からしっかりやりなさい」っていうだけで、怒りません。

伊部 お母さんはやはり「しっかりやりなさい」っていいですけど、お父さんは黙っています。

阿部 それじゃものすごく成績が上がったら？

伊部 お父さんうれしいらしいです。でもお母さんみたいに喜んだりしない。

富沢 うちではなんにもいわない。

阿部 山根くんは？

山根 通信簿の成績が下がったら、お父さんは黙っている。お母さんは「今度は上るようにね」ってはげましてくれます。

三隅 ぼくもお母さんのほうが怒る。お父さんはあまりそういうこといわない。

小島 うち通信簿が下っても、お父さんもお母さんもあまりしかりません。

阿部 そうすると、たとえば阿部さんに聞くけれども、お父さんはいまなかが楽しみで暮していると思いませんか。人によってはつりが好きだとかいろいろあるでしょう。あるいはお父さんの口ぐせといったもの、たとえば「世の中は金だからしっかりかせげ」とか「いや金ばかりじゃない、貧乏でもしっかり生きていけ」とか、日ごろ子どもやお母さんと話していることがあったら話してもらえないかな。

阿部(恭子) 自分でやろうと思ったことは最後までやれ……。お父さんはよくそういいます。

伊部 うちでは口ぐせということはありません。でもあしたたちが学校委員などになるとうれしいらしいです。

阿部 正直にしっかりやれとか、インチキするとか、そういうことは？

伊部 そういうことはいいません。

山根 ぼくのお父さんは、しっかり勉強しろ。なにごととも根気強くやれ。

三隅 いまのうちに勉強しないと、あとでたいへんだぞ。

阿部 じゃね、そういうことをいわ

れるとどう思う？「そんなこといってもわかんねえや」とか「そうかもしれないな」とか……。

三隅 そうかもしれないな、と思います。

阿部 小島さんのお父さんは？

小島 あまりいわないです。

富沢 ぼくのうちも……。

阿部 阿部さんのお父さんは、自分のやりかけたことはしっかりやれて子供たちにいうけれども、お父さん自身も相当やっているんだろかね。そういうお父さんを見てお母さんなんていますか？

阿部(恭子) お父さんと同じです。

阿部 そうすると君のところは、お父さんとお母さんと同じような考え方でいるわけだね。

阿部(恭子) はい。

★子どもの教育の主導権は完全に母親に移ってしまいました。父親はアドバイスもできません。

できることといたら、おみやげを買ってくることで、子どもの頭をなでることです。

ものすごくおいつめられて理屈でしかられるとか、まちがいを指摘されるとかしてほしいのです。やさしさについては、うれしくても、ものたりないのです。ただし、やたらにどなったりカッカしたりしてはバカにされます。《阿部進》

でもやっぱりお父さんを尊敬している

阿部 君たち将来なになにになりたいと思う？ またお父さんやお母さんに大きくなったらこういうものになれよというようなことをいわれたら話してください。

山根 ぼくはお父さんと同じで、国鉄で東京駅の駅長になりたい。

阿部 東京駅の駅長って新幹線のほ

う？

山根 夢の超特急のほう。

阿部 新幹線の東京駅の駅長さんだね。それじゃしっかり勉強しなくちゃだめだね。富沢君は？

富沢 ……。

阿部 まだきまっていないの？ もう少したたなければわからないから適当にやっているわけだ。じゃ、伊部さんは？

伊部 会社の人になりたい。

阿部 会社っていっぱいあるじゃない。事務をとる人もあるし、同じ会社の中でもお医者さんもいるし。

伊部 そういうことはまだ考えていません。

阿部(恭子) わたしはお姉さんのように速記やタイプをやりたいです。

小島 わたしも、大体伊部さんと同じ。

阿部 三隅くんは？

三隅 飛行機のエンジニア。

阿部 作るほう？ 整備するほう？

三隅 作るほう。

阿部 それじゃ君たちの考え方を聞くけれども、いま突然戦争がはじまって、ボカンと爆弾が落ちてきたらどうする？ どこの国か知らないが兵隊が攻めてくる。飛行機は飛んでくる、ビュンビュン弾が飛んでくるということになったら……いま、ここでだよ。パーツと向うから攻めてきたら？

山根 家に帰ってみんなで逃げる。

阿部 富沢くんは？

富沢 逃げる。

伊部 わたしも戦えませんが、うちの人と逃げます。

阿部(恭子) 逃げます。

小島 逃げる。

三隅 逃げる。

阿部 それじゃ最後の最後、おいしいお菓子があってみんなでご飯を

最後に1つだけ残ったらどうする？

取る？ 譲る？

山根 食べます。

富沢 食べる。

伊部 譲ります。

阿部(恭子) 取ります。

小島 ……。

阿部 考えてるの？ 考えていたらさっと取られちゃうよ。

三隅 取る。

阿部 三隅くん手が早い？ 取れる自信ある？ お父さんだったらなんていうだろう。

阿部(恭子) 譲れていう。

阿部 譲れていわれるけど、あなたは取っちゃう？

阿部(恭子) 取りたい。(笑)

阿部 だってあなたはお父さんを尊敬しているわけでしょう。尊敬しているお父さんが取っちゃいかんというのに手が出ちゃうの？ 食べたいというときはお父さんもお母さんもなくなっちゃうのかな。関係ないものね、そういうことは。そういうことだってあるよね。じゃ、最後にきくけどみんなのお父さんお酒飲むことある？ お酒飲んで酔っぱらったお父さんなんか見てどう思う？ いやだなんて思う？ それとも酔っぱらってるとこ見ても平気？ 阿部さんのお父さんはどう？

阿部(恭子) 飲みます。

阿部 伊部さんは？

伊部 ウイスキーを飲みます。

阿部 静かに飲んでいるの？ 歌なんか歌わないかな。「いいたカアないがめんどうみたよ」なんて歌わない。

伊阿 歌いませぬ。

富沢 歌いませぬ。

山根 ぼくのお父さんはあんまり飲まない。疲れて帰ってきたときは、2はいくくらい飲むけどすぐ寝てしま

います。

阿部 静かに飲んでいるのね。お母さんに「もう1本」なんていわない？ お母さんに出されただけ飲んでいるの？

山根 お母さんが出します。

阿部 お父さんが「もういい、もういい」というのに「あなたそんなこといわないで」って出して出すの？

山根 そういうわけじゃないけど。

阿部 お母さんは、うるさいから早く寝かしちゃおうと思うのかな。

山根 そうじゃない。

阿部 三隅くんのところは？

三隅 会社の話なんかしながら。

小島 うちのお父さんはときどきビールを飲みます。

阿部 どのお父さんもみんなおとなしいんだね。酔っぱらっておそく帰ってくることはない？

伊部 普通の会社のお仕事と違うので、ほかの会社の人とおつき合いがあっておそくなることはありますが、そう酔っぱらっているということはありません。

阿部 おそく帰ってきて、いやだなんて思わない？

伊部 寝てしまいますから。

山根 お酒じゃないけど、ぼくはあんまり帰りが遅いと事故があったのになって心配しちゃう。お父さんは国鉄なので、事故があったりするとおそくなるから。

阿部 心配するわけだね。ところでね、もし、お父さんとお母さんとどっちを尊敬している？ っていったら、どっちだろう。

山根 2人とも尊敬しています。

富沢 わからない。

伊部 同じくらい。

阿部(恭子) 同じ。

阿部 ほんとうにみんないいお父さん、お母さんね。きょうは、あまり

うまく君たちの話を聞けなかったけれども、時間がきたのでおしまいにしたいと思います。こういう話は、君たちも話しぶらいし、僕も聞きづらい——というのはさっきも話したように、お父さんというのはあまりふだん一緒に生活していないね。お母さんは「起きなさい」、「ご飯食べなさい」学校から帰ってくれば「宿題は？」と、年がら年中一緒にやっているから、お母さんのことはよく知っている。

お父さんは昼間はいないし、どんな仕事しているのか見ることができないものね。この会社の入口にも「仕事面会謝絶」って書いてあったね。どこの会社でも仕事中は面会できない。そうするとお父さんの仕事ぶりは見に行けない。そういう点では、一生懸命働いているのにお母さんよりお父さんのほうが損な場合があると思うんだよ。だけれども、もう少し子どもに対してサービスしてもらいたいと思うし、また子どもたちも、お父さんの見たいテレビを見せてあげるとか、たまには肩をもらってやるとか、タバコのお使いもして、お父さんを大事にしてあげよう。みんなでもっと考えてあげてくださいね。

きょうはごくろうさまでした。

★「おとうさんがいないとこまる。

それはお金を持ってきてくれる人がいないからだ」という低い感覚では困ります。もっと人間として、社会人として先輩として尊敬したいわけだし、親にとってもそうしてもらいたいわけです。

「おとうさんスキ、スキ、愛してる」といわれてニコニコしてはいけません。ものをねだるためか、それとも人間として親子として……それを見破ることができなくては。《阿部進》